

令和3年3級試験 筆記試験サンプル問題&回答

CHAPTER 1-1 【音楽再生の歴史】

CHAPTER 1-2 【音楽制作の歴史】

(1)マルチトラックレコーダーについて記述したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 名称の頭文字をとって MTR と呼ばれている。
- [2] オーバーダビングにより一人ですべてのパートを録音することが可能である。
- [3] SP と LP があり、その回転数はそれぞれ 78rpm と 33 1/3rpm である。

解答：3

(2)DAW について記述したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] DAW とは Digital Audio Workstation の頭文字をとったものである。
- [2] DAW では MIDI を扱う事はできない。
- [3] DAW はオーディオを録音したり編集したりすることができる。

解答：2

(3)1980 年代前半にデジタル化されたメディアである CD (Compact Disc) が発売されると急速に普及しました。下記の選択肢から、その理由として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] アナログレコードに比べて使用による音質の劣化が少なかった。
- [2] 扱い方が比較的簡単だった。
- [3] A 面と B 面という概念があった。
- [4] 曲順による音質の変化が無かった。

解答：3

(4)音楽再生機について記述したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] カセットテープは振動の影響を受けやすく移動しながら聞くことはできない。
- [2] カセットテープは録音が容易であるため、オムニバスアルバムを作成するなどの楽しみ方を提案するきっかけとなった。
- [3] 1980 年代になると小型のカセットプレーヤーを携帯し、ヘッドフォンで音楽を楽しむことが普及した。
- [4] 長時間再生テープを使用すると、レコード数枚を1本のカセットテープに求めることができる。

解答：1

(5)電子楽器の進化について記述したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 音を大きくして伝えるという発想から電気楽器が生まれた。
- [2] シンセサイザーの発明により電氣的に音を作ることが可能になった。
- [3] MIDI の誕生で1つの鍵盤から複数の MIDI 音源を演奏できるようになった。
- [4] シンセサイザーはもともとソフトウェアだったが、次第にハードウェアへと進化していった。

解答：4

この章では同様の問題を 6 問程度出題する予定

CHAPTER 2-1 【コンピューターの基礎知識】

CHAPTER 2-2 【オーディオインターフェースの知識】

CHAPTER 2-3 【DAW の基礎知識】

CHAPTER 2-4 【DAW 以外のソフトウェアとプラグインソフトウェア】

(1)コンピューターの基礎知識について記述したものと誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] コンピューターの処理速度は CPU の処理能力によって大きく左右されます。
- [2] メモリーが大きいほど安定して素早い演算ができます。
- [3] ハードディスクは回転数が高いほど、それに比例して容量が大きくなります。
- [4] SSD は一般的にハードディスクよりもランダム読み出しの速度が速くなります。

解答：3

(2)下記の語群に記載されたものの中で、一般的なコンピューターを構成するハードウェア（周辺機器を除く）ではないものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] CPU
- [2] メモリー
- [3] マザーボード
- [4] スマートフォン

解答：4

(3) 下記の語群に記載されたものの中で、オペレーティングシステムではないものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] USB
- [2] Mac OS
- [3] Linux
- [4] Windows

解答：1

(4)オーディオインターフェースのドライバーについて記述したものと誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] Mac では Core Audio などが使用されている。
- [2] Windows 用ドライバーとして WDM というものが存在する。
- [3] ASIO もオーディオドライバーの一つである。
- [4] MME ドライバーは MacOS 専用である。

解答：4

(5)DAW の 4 分音符あたりの分解能について記述したものとして正しいものを 1 つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 分解能とはピッチの変化を決める最小の単位のことを指す。
- [2] 分解能とは MIDI データの時間的な位置を決める最小の単位のことを指す。
- [3] 分解能とは音量の変化を決める最小の単位のことを指す。

解答：2

(6)DAW での波形編集において使用される機能の名称（設定関連は除く）としてふさわしくないものを次の中から 1 つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] コピー
- [2] ノーマライズ
- [3] タイムストレッチ
- [4] バッファサイズ

解答：4

(7)プラグインソフトウェアについて記述したものと誤っているものを 1 つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] VST/VSTi は Steinberg 者が開発したプラグインの規格である。
- [2] AU は Apple 社の MacOS に直接統合されているプラグインの規格である。
- [3] DXi は Digidesign 社が開発したプラグインの規格である。
- [4] MAS は MOTU 社のプラグイン規格である。

解答：3

この章では同様の問題を 10 問程度出題する予定

CHAPTER 2-5 【音楽制作にまつわるその他のハードウェア】

CHAPTER 2-6 【ケーブルとコネクタの種類】

(1)音を録音する際に使用するマイクの種類には、代表的なものが 2 つあります。組み合わせとして正しいものを 1 つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] ダイナモマイクロフォンと、コンデンサーマイクロフォン。
- [2] ダイナミックマイクロフォンと、コンデンサーマイクロフォン。
- [3] ダイオードマイクロフォンとコンデンサーマイクロフォン。

解答：2

(2) ケーブルとコネクターの説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] Phone ケーブルはギターとアンプを結んだり、シンセサイザーとミキサーを結んだりする際に使用されます。

[2] RCA ピンプラグは主に民生機器で使用されることが多く、音声の場合は赤色と黄色で示されます。

[3] XLR ケーブルは通称イーサネットケーブルなどとも呼ばれ、マイクとアンプを結ぶ際に使用されます。

[4] MIDI ケーブルはコネクターに16ピンのDIN規格端子を採用したケーブルであり、1本で最大16チャンネルのMIDI信号を扱える仕様になっています。

解答：1

(3) デジタルオーディオケーブルの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] S/PDIF ケーブルには大きく分けて Optical と Coaxial があります。

[2] AES/EBU ケーブルはハイエンドオーディオ機器や業務用音響機器同士の接続に使用されています。

[3] AES/EBU ケーブルのコネクターには XLR コネクターを使用したものが多く存在します。

[4] S/PDIF ケーブルのコネクターには XLR コネクターを使用したものが多く存在します。

解答：4

(4) MIDI 端子として使用されている DIN コネクターについての説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] MIDI 端子として使用されているのは16Pinのものである

[2] DIN 規格とはドイツ工業規格のことである。

[3] MIDI 端子として使用されているのは3.5mmと6.25mmのDINコネクターである。

[4] DINの正式名称はDynamic Interface Networkである。

解答：2

(5) バナナプラグの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] 主にスピーカーケーブルに用いられます。

[2] 特徴的な形状がバナナに似ていることからバナナプラグと呼ばれています。

[3] 抜き差しが容易でありながらしっかりと固定できるメリットがあります。

[4] 一つのプラグで+-の組み合わせをそれぞれ2系統同時に扱えます。

解答：4

(6) USB コネクターの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] TYPE A と TYPE B があります。

[2] コンピューターの周辺機器接続用端子として最も多く普及しています。

[3] TYPE B にはミニやマイクロと呼ばれるタイプのものもあります。

[4] TYPE A コネクターはコンピューターやUSBハブに搭載されることはありません。

解答：4

この章では同様の問題を10問程度出題する予定

CHAPTER 3-1 【MIDI の基本知識】

(1)MIDI チャンネルの説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 1本のMIDIケーブルで最大48チャンネルまでの演奏情報を送ることができます。
- [2] 1本のMIDIケーブルで最大24チャンネルまでの演奏情報を送ることができます。
- [3] 1本のMIDIケーブルで最大16チャンネルまでの演奏情報を送ることができます。

解答：3

(2)MIDIの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] MIDIとはMusical Instrument Digital Interfaceの頭文字を組み合わせた言葉です。
- [2] MIDIは演奏情報を通信するための決まり（プロトコル）です。
- [3] MIDI端子はMIDI IN、MIDI OUT、MIDI THRUの3種類があります。
- [4] MIDIは1882年に誕生しました。

解答：4

(3) MIDIの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] MIDIによってリモート演奏が可能になった。
- [2] MIDIによって自動演奏が可能になった。
- [3] MIDIによって同期演奏が可能になった。
- [4] MIDIによってオーディオ録音が可能になった。

解答：4

(4) MIDIの接続に関する説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] MIDI IN端子から受信したMIDI信号をそのまま出すのがMIDI THRUである。
- [2] MIDI OUT端子はMIDI IN端子と接続して使用します。
- [3] MIDI THRU端子はMIDI OUT端子と接続して使用します。
- [4] MIDIケーブルの長さは15m以内と決められています。

解答：3

(5)1～16チャンネルのMIDI情報を一括して受信し、複数の楽器パートを同時再生することができる音源のことを何というか。次の中から1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] マルチ音源
- [2] ユニバーサル音源
- [3] チャンネルストリップ音源
- [4] シングル音源

解答：1

(6)MIDIの説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] MIDIは映像を送信するための通信プロトコルである。
- [2] MIDIは鍵盤を押した、離したという2つの情報しか送受信できない。
- [3] MIDIデジタル信号である。
- [4] MIDI日本でしか使用されていない。

解答：3

(7)MIDI チャンネルの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 1本のMIDIケーブルで複数の演奏情報を送信するための仕組みである。
- [2] 1～16まで存在する。
- [3] MIDI THRU 端子から次の機器のMIDI INに接続するとMIDIチャンネルが1ずつ加算される。
- [4] 送信チャンネルと受信チャンネルが一致していれば演奏情報を受信できる。

解答：3

この章では同様の問題を8問程度出題する予定

CHAPTER 3-2 【チャンネルボイスメッセージ (1)】

(1) MIDI メッセージのうちMIDIチャンネルを持たないメッセージを何というか、次の中から1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] ノートメッセージ
- [2] システムメッセージ
- [3] プログラムメッセージ
- [4] コントロールメッセージ

解答：2

(2) 鍵盤を押した瞬間に送出されるノートオンと離れたときに送出されるノートオフの間に相当する音の長さのことを何というか。次の中から1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] モジュレーション
- [2] インサーション
- [3] デュレーション
- [4] ハレーション

解答：3

(3)チャンネルボイスメッセージのデータバイトについて説明したものとして正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] ノートオンの第1データバイトはベロシティーです。
- [2] コントロールチェンジのコントロール値は第1データバイトです。
- [3] プログラムチェンジの第2データバイトはベロシティーです。
- [4] ピッチベンドチェンジの第2データバイトはピッチベンド値(上位バイト)です。

解答：4

(4)音色を切り換えるプログラムチェンジのメッセージ単体では何種類の音色を切り換えられるか、次の中から1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 128
- [2] 256
- [3] 4096
- [4] 16384

解答：1

(5)ノートオンメッセージについて説明したものとして正しいものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] ノートオンのベロシティは1,000段階である。
- [2] ノートナンバーは0から1,000までである。
- [3] ノートオンのベロシティ0はノートオフとして扱われる。
- [4] ノートナンバー60はミの音である。

解答：3

(6)イベントリスト表記について説明したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] MBT方式のMはMinutes(分)のことを指す。
- [2] 分解能は通常4分音符をいくつに分けるかで決められている。
- [3] 同じノートナンバー60でもC3やC4など音名表記が異なるものもある。
- [4] タイミングの表記方法にはMBT方式とST・GT方式がある。

解答：1

(7)88鍵のピアノの音域をノートナンバーで表したものはどれか。次の中から1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 0から88
- [2] 11から98
- [3] 16から103
- [4] 21から108

解答：4

この章では同様の問題を10問程度出題する予定

CHAPTER 3-2 【チャンネルボイスメッセージ (2)】

(1)パンの定位をセンターにする時の説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] コントロールチェンジの10番を64に設定する。
- [2] コントロールチェンジの11番を64に設定する。
- [3] コントロールチェンジの10番を0に設定する。
- [4] コントロールチェンジの11番を0に設定する。

解答：1

(2)曲中で音量の抑揚をつける際に行う動作として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] コントロールチェンジの1番を使用する。
- [2] コントロールチェンジの5番を使用する。
- [3] コントロールチェンジの10番を使用する。
- [4] コントロールチェンジの11番を使用する。

解答：4

(3)コントロールチェンジ64番の説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 第二データバイトの数値を大きくするとビブラート効果が深くなる。
- [2] 第二データバイトが127になるとポルタメントがオンになる。
- [3] ピアノのダンパーペダルと同様の効果が得られる。
- [4] ピアノのソフトペダルと同様の効果が得られる。

解答：3

(4)コントロールチェンジ1番の説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 第二データバイトの数値を大きくするとビブラート効果が深くなる。
- [2] 第二データバイトが127になるとポルタメントがオンになる。
- [3] ピアノのダンパーペダルと同様の効果が得られる。
- [4] ピアノのソフトペダルと同様の効果が得られる。

解答：1

(5)コントロールチェンジ7番の説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 第二データバイトの数値を大きくするとビブラート効果が深くなる。
- [2] 第二データバイトが127になると音量が最大になる。
- [3] コントロールチェンジ11番の値が127だと、7番を0にしても音量が最大のままである。
- [4] コントロールチェンジ6番を受信すると7番の値は100に固定される。

解答：2

(6)ピッチベンドチェンジについての説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] ピッチベンドはステータスバイトの後に第1データバイトだけを持っています。
- [2] キーボードタイプのシンセサイザーなどに備わるピッチベンダーのセンター位置での値が0（ゼロ）、いっぱい上げたときが8192、いっぱい下げたときがマイナス8192となります。
- [3] ピッチベンドレンジ（ピッチベンドセンシティブティ）が12であるとき、その音源がピッチベンドの値マイナス8192を受信するとピッチは1オクターブ下がります。
- [4] ピッチベンドレンジ（ピッチベンドセンシティブティ）が0の時は上下に5オクターブの音程変化が可能である。

解答：3

(7) 音楽記号とデュレーションの関係について説明したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 音符にスラーがある場合はその音符の音価の90%の長さにデュレーションを設定する。
- [2] 音符にテヌートがある場合は、その音符の音価の100%の長さにデュレーションを設定する。
- [3] 音符にスタッカートがある場合は、その音符の音価の50%の長さにデュレーションを設定する。
- [4] 2つの音符がタイで繋がっている場合は、一つのノートとして入力する。

解答：1

この章では同様の問題を10問程度出題する予定

CHAPTER 3-2 【チャンネルボイスメッセージ (3)】

イベントリストおよびピアノロール、スコアの問題を例年と同じ内容、分量で出題予定

CHAPTER 3-3 【GM 音源とスタンダード MIDI ファイル】

(1)GM パーカッションマップについて説明したものとして誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] ノートナンバーごとに違ったインストゥルメントがアサインされていて、キーレンジは35~81の範囲です。
- [2] ノートナンバー42、44、46はオルタネートアサインであり、同時に鳴らすことができません。
- [3] リズムボイスは原則的にノートオフを無視するように決められていますが、サンバホイッスルやギロのロング音色に関してはノートオフが通用する場合があります。
- [4] インストゥルメントごとのパン設定はコントロールチェンジの88番を使用しておこないます。

解答：4

(2)GM 音源についての説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] ベースの音色では、キーボードで弾いたときにオクターブ変更を行わなくても演奏できるように、初めから1オクターブ低く発音されるものがあります。

[2] GM サウンドマップでは音色ごとに発音するキーレンジが規定されており、キーレンジを超えるノートナンバーでは発音しない場合があります。

[3] GM 音源では47のノーマル音色と128のリズム音色を搭載している。

[4] GMではエフェクトに関する規定はありませんが、GM2ではリバーブ、コーラスエフェクトを備えることが規定されています。

解答：4

(3)GM 音源の音色についての説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] クロマチックパーカシヨングループにはパーカッシブなサウンドの代表格であるアコースティックピアノが含まれる。

[2] オーケストラグループにはバイオリンなどのストリングス系楽器だけでなく、ティンパニなどの打楽器も含まれている。

[3] シンセサイザーリードのグループにある音色では和音を演奏することができない。

[4] エスニックグループにある民族楽器には三味線などの邦楽系楽器は含まれない。

解答：2

(4)General MIDI System Level 1 の音源について説明した文として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください

[1] 音源の発音方式に規定は無い。

[2] 同時発音数は24音以上である。

[3] ノートナンバー60で440Hzを発音する。

[4] 10chは打楽器専用と規定されている。

解答：3

(5)General MIDI System Level 2 の音源について説明した文として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] GM2 システムオンメッセージを受けると各パートのコーラスセンドレベルは0になる。

[2] CC#0 値121、CC#32 値0~9、プログラムチェンジ 値1~128でメロディーボイスとなる。

[3] 11chをリズムボイスに変更すると、10chは自動的にメロディーボイスに変更される。

[4] リバーブやコーラスエフェクトのパラメーターもエディットできる様になっている。

解答：3

(6)スタンダード MIDI ファイル (SMF) について説明した文として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

[1] SMFにはmp3ファイルを内包することが可能である。

[2] SMFの拡張子は.midである。

[3] SMFはヘッダーチャンクとトラックチャンクによって構成されている。

[4] SMFのタイミング記述は「デルタタイム」である。

解答：1

(7)スタンダード MIDI ファイル (SMF) のフォーマット 0 について説明した文として誤っているものを 1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 16 チャンネル分の演奏データを保存することが可能。
- [2] トラックを分けていても同じチャンネルに設定すると一つのトラックにまとまって保存される。
- [3] 分解能を四分音符=480 のまま保存することができる。
- [4] 全てのデータが MIDI チャンネル 1 チャンネルで保存される。

解答：4

この章では同様の問題を 10 問程度出題する予定

CHAPTER 4-5 【デジタルオーディオ】

(1)人間が聴くことができる周波数の範囲を記述したものと正しいものを 1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 20Hz から 20,000Hz
- [2] 20Hz から 44,100Hz
- [3] 20Hz から 48,000Hz
- [4] 20Hz から 96,000Hz

解答：1

(2)デジタルオーディオの説明として誤っているものを 1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 音声などのアナログ信号をパルス列に変換することをパルス符号変調 (PCM) という。
- [2] アナログ信号を再現するにはその周波数の5倍の周波数でサンプリングすることが必要である。
- [3] サンプリングレートの半分の周波数をナイキスト周波数と呼んでいる。
- [4] 量子化ビット数が細かいほど元の信号に忠実なデータが得られる。

解答：2

(3) デジタルオーディオの説明として正しいものを 1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] PCM とは Perter Code Modulation の頭文字を取ったものである。
- [2] PCM とは Put Code Modulation の頭文字を取ったものである。
- [3] PCM とは Plus Code Modulation の頭文字を取ったものである。
- [4] PCM とは Pulse Code Modulation の頭文字を取ったものである。

解答：4

(4)デジタルオーディオの説明として誤っているものを 1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 音声信号デジタル化する際に発生するノイズのことをサンプリングノイズという。
- [2] サンプリングノイズは折り返しノイズとも呼ばれている。
- [3] サンプリングノイズはエイリアスノイズとも呼ばれている。
- [4] サンプリングノイズはナイキストシャノンノイズとも呼ばれている。

解答：4

(5)デジタルオーディオの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 一般に量子化ビット数が24ビットより量子化ビット数が8ビットの方が量子化ノイズは多い。
- [2] サンプリング周波数48kHzのデジタルオーディオでは、24kHzまでのオーディオが再現される。
- [3] 量子化ビット数16ビットの音量の表現は65,536段階である。
- [4] 1ビットオーディオとは量子化ビット数が1ビット、サンプリング周波数が48kHzのPCMデータのことを指す。

解答：4

(6)デジタルオーディオの説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 音の要素は短い時間に存在する「高さ」「大きさ」「重さ」の3つに、時間的要素である「同期」を加えた4つである。
- [2] 音の要素は短い時間に存在する「密度」「温度」「長さ」の3つに、時間的要素である「同期」を加えた4つである。
- [3] 音の要素は短い時間に存在する「高さ」「大きさ」「音色」の3つに、時間的要素である「長さ」を加えた4つである。
- [4] 音の要素は短い時間に存在する「静けさ」「重さ」「透明度」の3つに、時間的要素である「長さ」を加えた4つである。

解答：3

(7)デジタルオーディオの説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] デジタルオーディオでは録音テープのようなシステムから発声するノイズの影響を受けない。
- [2] デジタルオーディオは、音の編集や加工が容易である。
- [3] ハードディスクやSDカードなどに記録する録音機器なども存在する。
- [4] デジタルオーディオの歴史は古く、蓄音機にも応用されていた。

解答：4

この章では同様の問題を8問程度出題する予定

CHAPTER 5-6 【オーディオフォーマット】

(1) CD (CD-DA) フォーマットのファイルの量子化ビット数とサンプリング周波数の組み合わせとして正しいものを1つ選び解答用紙に番号で教えてください。

- [1] 24bit 96KHz
- [2] 16bit 48KHz
- [3] 16bit 44.1KHz
- [4] 16bit 22.05KHz

解答：3

(2)WAV ファイル形式の説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] RIFFのひとつである。
- [2] サンプリング周波数が44.1kHzに固定されている。
- [3] 一般的に使用されているのは非圧縮のPCMファイルを保存するものである。
- [4] 一般的に「ワブ」と読まれている。

解答 2

(3)オーディオ関連のファイルフォーマットについて誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] mp3 は MPEG1 Audio Layer3 を略したものです。
- [2] AAC ファイルは 48 チャンネルまでのマルチチャンネルのオーディオデータを保存可能です。
- [3] WAV ファイルは一般的に Microsoft PCM Format と呼ばれるものです。
- [4] FLAC ファイルは非可逆圧縮ファイルです。

解答：4

(4)可逆圧縮方式についての説明として正しいものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 可逆圧縮方式で圧縮されたデータは、圧縮前と後でデータが一致しないので完全に復元は出来ません。ファイルの種類は MP3 が該当します。
- [2] 可逆圧縮方式で圧縮されたデータは、圧縮後から圧縮前の状態に復元することができます。ファイルの種類は FLAC が該当します。
- [3] 可逆圧縮方式で圧縮されたデータは、圧縮後から圧縮前に部分的に復元することができます。ファイルの種類は AAC が該当します。

解答：2

(5)mp3 ファイル形式の説明として誤っているものを1つ選び解答用紙に番号で答えてください。

- [1] 非可逆圧縮ファイルのひとつである。
- [2] 32kbpsから320kbpsまでビットレートを可変（圧縮）して保存することが可能。
- [3] 非圧縮のPCMファイルも保存することが可能である。
- [4] 拡張子は「.mp3」である。

解答 3

この章では同様の問題を 8 問程度出題する予定